

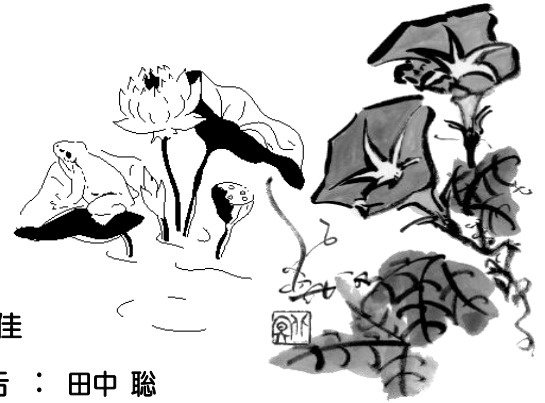
ほのぼの新聞〈平成29年7月号〉

作成：田中 聡

第236回例会：平成29年6月17日（土） 17：00～19：30

場 所：中区地域福祉センター5階・小会議室、参加者：21名

司 会：兼政 房子、開会挨拶：兼政 博文、閉会挨拶：山下 由佳



① 5月26日（金）『広島市社会福祉協議会・利用連総会』の報告：田中 聡

今回は、新会場（駅前）の社会福祉会館5階で開催されました。約30団体参加で当会からは2名が参加しました。昨年度の活動と会計報告に続き、今年後の事業計画と予算の発表がありました。会則の改定がありました。当会は幹事ですので、主催者側の立場でした。

② 5月27日（土）『第55回 バリアフリー潮干狩り』の報告：田中 聡

過去2年間はアサリの生育が悪く『潮干狩り』ができませんでした。今年は濱本水産(株)から2回の『潮干狩り』が許され今年の1回目を開催しました。兼政 博文さんが車いすで参加され『海浜用バギー車いす』と『貝堀舟』を準備して車いす使用者にも潮干狩りを楽しんでもらいました。参加者は障がい者1名を含む13名で、アサリ畑の清掃＋死貝取り除き作業の後に皆さんそこそこの収穫で大きなアサリも沢山ありました。その夜には食べられ、おいしかったです。車いす使用者の兼政さんは『久しぶりの体験で実に楽しかった。次回も行きたい。』と喜んでおられました。

③ 6月17日『第6回 ほのぼの絵画教室』の報告：小野 真理子 代理 赤崎 帯子

障がい者2名を含む6名で例会前に開催しました。塗り絵型が主体で、色鉛筆、水彩、印堀り等、参加者の好みに応じて自由に絵画を楽しんでもらいました。20周年記念式典には幾つかの完成絵画を展示したいと思います。

④ 6月25日（日）『第56回 バリアフリー潮干狩り』の案内：田中 聡

予定の6月25日は都合の悪い人が多く日を変えることになり、結局、今回は8月20日（日）の開催になりました。

⑤ 7月23日（日）『第3回 バリアフリー野球観戦』の班構成と対応：江崎 洋

第3回『野球観戦』は、18：00～ナイターの中日戦でチケットも入手しました。障がい者6名を含む総員18名で、岡田班、兼政班、國方班、末長班、西村班、山下班の6班とドタキャン補充者も決まりました。一般のイベント参加ならチケットと代金の交換で終わらせる事ができますが、障がい者と介助者の関係で欠員が出ると介助者不在になる場合がありますので、チケットは事前に配らないで開催寸前まで班構成を吟味して、障がい者と介助者のバランスが良い構成を維持しながら安全第一で観戦する事、及び、代金の立替は事務局ではなく活動班内で解決する事、等を確認しました。

⑥ 8月12日（土）『ほのぼの納涼 第238回例会』の案内：赤木 加奈

例年通り『和み』で開催します。会費は2,500円で、300円程度のプレゼント交換をします。8月7日までに『なかよし班』の丸山さんまで申し込んでください。ソフトドリンク、おにぎり、串焼き、握り寿司等の差し入れをお願いします。

⑦ 11月10日（金）『ほのぼの広島会 20周年記念式典』の構想：司会者

アトラクションについて、① 日本舞踊の山崎定さん（西村清臣）、② アラサト（ヒモ玉芸）の伊藤直人さん（赤崎帯子）、はOKとなり決まりました。受付は、兼政房子、竹原茜、田中加代子、で決まりました。チラシとチケットの原案が酒井さんから出ました。当会の案内パネルは7月1日13：30～新調絵画教室で第1回目を開催する事で決まりました。

⑧ 『ほのぼのお助け隊 体験談発表 認知症について』の発表：赤崎 帯子

認知症の介護施設のヘルパーさんは、耳かき、爪切り、はできません。家族または看護師ならできます。認知症の予防や進行防止法として、① 陽に当たりビタミンDを自分の体内で作る、② 良い医者に掛かる、③ 車のナンバープレートの足し算、④ 二つの事を同時にする、等が効果的。ご家族も認知症予防を勉強しておきましょう。次回10月の体験談は兼政 博文さんをお願いします。来年は、末長 邦夫さん、迫田 光義さん、中島 正喜さん、栗林 克行さん、等が決まっています。15分間位の講演と5分間程度の質疑応答を基本とします。

★ 次回7月8日（土）の、司会進行：末長 邦夫さん、開会挨拶：西村 清臣さん、閉会挨拶：江崎 洋さん